

名大の時間

「地元スーパーと大学のコラボ！ 商品開発を経験して」

大学商品開発プロジェクトです。このプロジェクトは、地元スーパーであるSAIJOと本大学の栄養学科の学生がコラボして、新たなお惣菜を開発するプロジェクトです。具体的な活動内容としては、新商品のメニュー提案から始まり、試作、広報、実際の販売、アンケート調査まで商品開発をする

ために必要な作業を一通り経験することができます。私は、このプロジェクトのメンバーとして活動し、昨年の秋に「免疫力を高める！秋の味覚弁当」を提案・販売させていただきました。メニューのポイントは、免疫力を高める効果のある食材を使用し、栄養学科ならではの内容にしたこ

とです。

自分で考えたアイデアが一つの形となり、実際に世の中に広まるという経験は普段の大学生活では得ることのできない貴重な経験でした。

ある日の話になりますが、商品の販売後に購入者様から一通のメールが届きました。その内容は、購入者様のお母さんは

大病後で普段はあまりご飯を食べられなかったそうなのですが、このお弁当はおいしいと言ってほとんど完食してくれたという内容でした。

私はこのお話を聞いて、まさかこれほど喜んでもらえるとは思っていなかった。その驚きも、商品づくりのやりがいや喜びというのをお客さんに喜んでもらうことなのだあと身に染みて感じることができました。

アンケート調査の結果からは、お弁当



実感しました。

を購入了した理由として「学生を応援したい」という回答が多く見られました。このことから、名寄市立大学は地域住民に愛されていることを願っています。

栄養学科3年

土谷由佳